

ゾーニング及び整備スポット

竜ヶ池とその周りの染井吉野、臥竜山の松の景観維持を目指す。
山頂から竜ヶ池にかけて予算的に保全可能な範囲を特定し、それ以外の範囲は耕種転換を図る。

桜（染井吉野）ゾーン

須坂市を代表する観光の名所として、桜の統一した景観、桜並木によるトンネルの形成・維持を目指した整備。

- 染井吉野の保全・更新
- 染井吉野への集約



紅葉・つつじゾーン

染井吉野の開花期以外の彩りを目指し、実生の雑木類を活かしながら高木はモミジ類、低木はつつじ類の充実を図る。

- モミジ類の密植の解消
- つつじ類の整備
- サクラはヤマザクラ類への移行



桜（ヤマザクラ類）ゾーン

染井吉野と対照的なヤマザクラの景観を創出し、桜の観賞期間を延ばす。

- ヤマザクラ類への移行もしくは新植。



松ゾーン

アカマツを保全し満開の桜が映える深緑背景、史跡を巡りながら北信五岳を望む展望台に至る明るい林道を目指した整備。

- アカマツ林の保全・更新
- 臥竜山の由来となった景観の維持
- 抵抗性マツの補植



雑木林・里山ゾーン

明るい雑木林・里山で日頃の利活用を目指した整備。

- 雑木林・里山への移行
- 子どもの遊び場としての活用

